

一般社団法人埼玉県病院薬剤師会

平成26年度通常総会

開催日時：平成26年5月22日（木）午後6時30分より
開催場所：ソニックシティビル 6階602会議室

次 第

1. 会長演述 堀口久光（自治医科大学附属さいたま医療センター）
1. 議長、副議長の選出
1. 議事
 - (1) 第1号議案 平成25年度事業報告
 - イ.一般会務報告
 - ロ.各委員会・部会報告
 - (2) 第2号議案 平成25年度決算報告
および平成25年度監査報告
 - (3) 第3号議案 役員選任の件
 - (4) 第4号議案 その他
1. 閉会の辞

第1号議案 平成25年度事業報告

イ. 一般会務報告

平成25年度

2013年		
4月23日	第1回理事会	於：さいたま市民会館うら わ集会室
5月21日	東京都病薬懇親会に藤掛副会長出席	
5月22日	第2回理事会	於：パレスホテル大宮
5月22日	平成25年度通常総会	於：パレスホテル大宮
6月4日	埼玉県薬事団体連合会懇親会に藤掛副会長出席	
6月4日	城西大学白衣式に北澤副会長出席	
6月20日	第3回理事会	於：ソニックシティ 501 会議室
6月21日	(公社) 薬剤師認定制度認証機構 平成25年度社員総会に中村房子事務局員出席	
7月3日	神奈川県病薬懇親会に藤掛副会長出席	
7月7日	埼玉県女性薬剤師会総会に姉崎副会長出席	
8月6日	「一般社団法人取得祝賀会」 および「埼病薬夏期医薬情報懇話会」	
8月22日	第4回理事会	於：ソニックシティ 501 会議室
8月23日	埼玉県薬事団体連合会会議に藤掛副会長出席	
8月24日	CPC協議会に生涯研修センター相澤企画委員長、 安野評価委員長、中村事務局員出席	
8月31日	日病薬関東ブロック会長会議に藤掛・北澤・姉崎副会長、 金子事務局員出席	
8月31日 9月1日	日病薬関東ブロック第43回学術大会	於：新潟県
9月13日	生涯研修センター第4回全体会及び各委員 会	於：ソニックシティ 9階会議室
9月13日	日病薬関東ブロック第44回学術大会実 行委員会発足式	於：ソニックシティ 9階会議室

9月28日	日病薬地方連絡協議会に北澤副会長出席	
10月9日	第44回日本看護協会学会へ藤掛副会長出席	
10月24日	第5回理事会	於：ソニックシティ 706 会議室
10月29日	第42回薬事衛生大会に藤掛副会長出席	於：埼玉会館 麻生 一郎 薬事団体連合会会長表彰（薬事功労賞）受賞 大塚 桂子 薬事団体連合会会長表彰（薬事功労賞）受賞 北澤 貴樹 薬事団体連合会会長表彰（薬事功労賞）受賞 曾我部 直美 薬事団体連合会会長表彰（薬事功労賞）受賞 福田 太仁夫 薬事団体連合会会長表彰（薬事功労賞）受賞 木村 好伸 薬事団体連合会会長表彰（薬事善行賞）受賞 牧之瀬 貴通 薬事団体連合会会長表彰（薬事善行賞）受賞 持田 良一 薬事団体連合会会長表彰（薬事善行賞）受賞
10月30日	埼玉県ジェネリック医薬品安心使用促進協議会に藤掛副会長出席	
11月10日	第19回埼玉県薬剤師会学術大会へ藤掛副会長出席	
12月4日	神奈川県病院薬剤師会懇親会に藤掛副会長出席	
12月26日	第6回理事会	於：ソニックシティ 501 会議室
2014年		
1月10日	埼玉県薬事団体連合会 新年名刺交換会に北澤副会長出席	
1月11日	公益社団法人 埼玉県看護協会 新年懇話会に姉崎副会長出席	
1月14日	平成26年一般社団法人埼玉県病院薬剤師会新年会	於：大宮ラフォーレ清水園
1月18日	第2回関東ブロック会議に藤掛副会長出席	
1月23日	一般社団法人埼玉県病院薬剤師会新春賀詞交換会に藤掛副会長出席	
2月8日	第13回認定薬剤師認証研修機関協議会に安野評価委員長出席	
2月13日	公益法人・移行法人の定期提出書類に関する説明会に司法書士石崎恵子事務局員中村房子出席	
2月15日	日本病院薬剤師会第48回臨時総会に姉崎副会長出席	
2月27日	第7回理事会	於：ソニックシティ 501 号室
3月13日	平成25年度臨時総会	於：ソニックシティビル会 議室

ロ. 各委員会・部会報告

〔1〕 総務委員会

- (1) 総務委員会を6回開催しました。
- (2) 平成25年度第1回～第7回までの理事会の準備・運営・記録を行いました。
- (3) 平成25年度通常総会、臨時総会の準備・運営・報告を行いました。
- (4) 第4回～第5回の研修センター全体会の準備・運営を行いました。
- (5) 会員住所録の管理及び会員名簿2013の発行を行いました。
- (6) 会員証(2013年版)の発行を行いました。
- (7) 薬事功労者厚生労働大臣表彰・薬事団体連合会会長表彰(薬事功労賞・薬事善行賞)を資料に基づき推薦作業を行い推薦者の提案を行いました。
- (8) 平成25年度一般社団法人取得祝賀会および埼玉病薬夏期医薬情報懇話会の企画運営を行いました。
- (9) 平成26年新年会の企画運営を行いました。
- (10) 財務管理(予算編成も含む)を行いました。

〔2〕 広報委員会

- (1) 委員会を12回開催しました。
- (2) 会誌『埼玉病薬』を年4回発行いたしました。
 - Vol. 20 No. 3 2013・・・平成25年7月発行
 - Vol. 20 No. 4 2013・・・平成25年10月発行
 - Vol. 21 No. 1 2014・・・平成26年1月発行
 - Vol. 21 No. 2 2014・・・平成26年4月発行

〔3〕 企画・運営委員会

- (1) 企画運営委員会を7回開催しました。
- (2) 平成25年10月5日(土)に「第13回県民のためのくすり講座」を川口リリア11階大会議室にて開催し、24人の県民が参加しました。
- (3) 認定実務実習指導薬剤師養成研修(ワークショップ)に下記の通り参加いたしました。

年月日	主催者	参加者(人)
H25.4.28～29	日本保険薬局協会	6人
6.8～9	城西大学	12人 ディレクター1名

		タスクフォース 6 人 オブザーバー 2 人
8.17~18	日本保険薬局協会	2 人 タスクフォース 2 人
11.23~24	埼玉県薬剤師会	12 人 ディレクター 1 名 タスクフォース 4 人 オブザーバー 3 人 (WS内 1 人、事務局 2 人)

- (4) 平成 25 年 11 月 8 日 (金) にシニアライフ研究会 第 17 回公開講座に講師として、委員の町田 充を派遣した。
- (5) 平成 25 年 11 月 13 日 (水) に「第 21 回埼玉県薬事研修会」を、日本経済大学大学院ファーマシーマネジメント研究所 特任教授、畑中 和義 先生をお招きし、大宮法科大学院大学 2F 講堂で開催し、89 人の MR、MS が参加しました。
- (6) 平成 26 年 3 月 21 日 (金) に「第 14 回県民のためのくすり講座」を、浦和ロイヤルパインズホテル 4 階ロイヤルプリンセスで開催し、151 人の県民が参加しました。
- (7) 平成 26 年 3 月 21 日 (金) には、上記 (5) と同所にて病院薬剤師・栄養士による「おくすり・栄養相談コーナー」も設置し、18 人が参加されました。

〔4〕 生涯研修センター

(1) 企画委員会

- ①委員会を年 2 回開催いたしました。
- ②研修会の事前評価を 2 3 回実施しました。

(2) 評価委員会

- ①委員会を 6 回開催しました。
- ②毎回の委員会では実施団体登録申請承認基準作成、実施団体登録の承認、研修会事後評価、申請に基づく生涯研修認定薬剤師申請の認定、などを行いました。
- ③本年度内に申請に基づく生涯研修認定薬剤師申請の認定は 49 件でした。
- ④研修単位シール付与申請は 3 件でした。

(3) 実施委員会

「1」 総合研修部会

- ① 部会を年3回開催いたしました。
- ② 病院薬学研修会は第254回から262回まで9回開催いたしました。
参加者の平均は137名でした。
- ③ 日本病院薬剤師会生涯研修認定申請書に基づき、平成24年度分の生涯研修認定作業を行いました。
埼玉県における認定申請者は285名で、日本病院薬剤師会からは申請者すべてに生涯研修認定証が交付されました。
- ④ 病院見学実習の希望はありませんでした。
- ⑤ 埼玉県病院薬剤師会第23回新任薬剤師研修会を平成26年2月23日（日）大宮法科大学院大学 OLS ビルにおいて開催いたしました。
専門研修7部会より「チーム医療における薬剤師のかかわりについて」発表があり、特別講演は「薬学教育6年制 ～卒後2年間を振り返る～」というテーマでシンポジウムを開催いたしました。参加者は75名でした。
- ⑥ 埼玉県病院薬剤師会第13回学術大会を平成26年3月9日（日）大宮法科大学院大学 OLS ビルにおいて開催いたしました。
一般6演題の発表と特別講演があり参加者は70名でした。
特別講演は済生会栗橋病院 薬剤科 副科長 北畑智英先生をお招きし、「埼玉県における病棟薬剤業務実施加算の現状と課題」と題し、ご講演をいただきました。
最優秀演題は草加市立病院より発表された、「薬学教育実務実習におけるブリセプター制度の導入と評価」が選ばれました。

「2」 地域研修部会

- ① 委員会を年5回開催しました。
- ② 研修・懇談会は埼玉県を東（越谷地区）・西（川越地区）・中央（さいたま地区）・北（熊谷地区）と4ブロックに分け基礎講座を中心に8回開催しました。
『薬剤師として知るべきフィジカルアセスメント』『薬歴、基本的な記録の書き方を学ぼう』『吸入薬基礎講座、吸入薬における患者の状況、各デバイスにおける特徴と吸入指導の実践・ポイント』『精神科薬剤師の視点』『精神科薬剤師の業務展開』などをテーマとして4会場で開催しました。
- ③ ネットカンファレンスは2回開催しました。
第26回は『糖尿病治療の進歩とチーム医療』と題して、さいたま赤十字病院 糖尿

病内分泌内科部長の生井 一之先生にご講演を頂きました。

第27回は『慢性腎臓病(CKD)の集学的治療』と題して、獨協医科大学越谷病院腎臓内科教授の竹田徹朗先生に御講演を頂きました。

④向精神薬臨床研修会は大宮法科大学院大学にて

『発達障害と不登校・ひきこもり』と題して、埼玉医科大学神経精神科・心療内科准教授の横山 富士男先生にご講演を頂きました。

⑤スキルアップ研修会は「臨床の基礎」をテーマに3回開催しました。

ER/ICUにおける薬剤師の目線『心電図判読のエッセンス』不整脈に対する薬物治療と非薬物治療の現況』と題して、獨協医科大学越谷病院救命センターの佐野邦明先生、獨協医科大学越谷病院の虎溪則孝先生ならびにさいたま赤十字病院の新田順一先生にご講演を頂きました。

「3-1」 専門部会 がん領域

①委員会の事務連絡は原則的にはメールで行ない、委員会は4回(全体会議2回を含む)開催しました。

② がん専門薬剤師養成のための研修会事業について

「抗がん剤研修会」(2時間)を5月、7月、10月、2月の合計4回開催しました。

「抗がん剤研修会(集中講義)」(1日)を6月、12月の合計2回開催しました。

それぞれ「がん認定・専門薬剤師」に必要な単位の発行ができました。

③ 注射薬・抗がん薬(無菌調製)実技研修会について

3月2日(日)に日本薬科大学 研究実習棟にて開催しました。参加人数は40名でした。

「3-2」 専門部会 感染制御領域

感染制御研修会を5月・7月・11月・2月の合計4回開催しました。

それぞれ「感染制御認定・専門薬剤師」に必要な単位の発行が出来ました。

参加者の平均は112名でした。

「3-3」 専門部会 糖尿病

① 委員会を年4回(全体会2回を含む)6/26、9/13、11/25、1/28に開催しました。

② 第9回臨床業務実践講座「糖尿病」を2013年7月3日(水)大宮ソニック国際会議室で開催しました。参加人数は、108名でした。

③ 第10回臨床業務実践講座「糖尿病」を2014年1月25日(金)大宮法科大学院 OLSビルで開催しました。「実臨床に基づく、糖尿病治療薬選択のポイント」というテーマで自治医科大学の齊藤智之先生に症例提示をして頂き、SGD形式の勉強会としました。参加人数は、48名、総合評点は4点尺度で3.7点

でした。今後も、参加型の勉強会を取り入れてゆきたいと考えています。

「3-4」 専門部会 緩和医療

- ① 委員会を年5回開催しました。
- ② 「第8回埼玉緩和薬物療法研修会」を平成25年6月29日（土）大宮法科大学院OLSホールにおいて開催しました。特別講演1では、「鶴岡地域の薬局薬剤師の取り組みと課題～OPTIMの経験と今後の展望～」というテーマのもと山形県鶴岡市 あかね薬局 篠田 太郎 先生にご講演いただきました。講演2では「鶴岡地域の多職種連携の取り組みと課題～過去10年間の経験と今後の妄想」というテーマで、山形県 鶴岡協立病院地域連携室 瀬尾 利加子 先にご講演いただきました。参加人数は60名でした。
- ③ 「第9回埼玉緩和薬物療法研修会」を平成26年2月22日（土）大宮法科大学院OLSホールにおいて開催しました。基調講演1では、「突出痛にどう対応するか～フェンタニル口腔粘膜吸収剤をいかすには～」というテーマのもと、埼玉県立がんセンター緩和ケア科 医長 瀧野 陽子 先生に、基調講演2では、「第9回緩和ケアミニレクチャー」～腰の痛みを訴えたため除痛を開始した前立腺癌患者～というテーマのもと、秀和総合病院 薬剤部 吉羽 真由美 先生に、特別講演では「緩和ケア地域介入 最近の緩和薬物療法のエビデンス」というテーマで、聖隷三方原病院 緩和支援療法科部長 森田 達也 先生にご講演いただきました。参加人数は87名でした。

「3-5」 専門部会 精神科領域

- ① 委員会を年7回開催しました。
- ② 精神科薬物療法勉強会を大宮法科大学大学院OLSビルにて4回開催いたしました。
 - 第18回 平成25年4月7日
 - 演題1：高齢者のうつ病・認知症・せん妄（3D症状）
 - 演題2：アルコールとうつ
 - 第19回 平成25年7月7日
 - 演題1：精神科臨床における睡眠障害の対応
 - 演題2：身体疾患と睡眠障害
 - 第20回 平成25年9月29日
 - 演題1：統合失調症における薬剤選択
 - 演題2：いわゆる「新型うつ病について」
 - 第21回 平成26年2月2日
 - 演題1： 緩和ケアにおける抗うつ薬の使い方
 - 演題2： 児童精神科の入院治療

参加者の平均は 84 名でした。

84 名中、71 名が会員でした。

精神科薬物療法認定薬剤師・専門薬剤師申請のための受講証発行人数は平均 37 名でした。

- ③ 精神科領域臨床研修会を西部地区、東部地区で各 1 回ずつ開催致しました。

第 21 回 平成 25 年 6 月 29 日

「非定型抗精神病薬のボーダーレス化-2 つの側面から」

(川越東武ホテル) 参加者：54 名

第 22 回 平成 26 年 3 月 12 日

「精神疾患の治療薬とトータルケアにおける薬薬連携の勘所」

(越谷コミュニティーセンター) 参加者：32 名

「3-6」 専門部会 輸液・栄養管理領域

- ① 研修会を川越東武ホテルで 5 回開催しました。

参加者総数 422 名(平均参加者数約 85 名)

研修会では、薬剤師はもとより看護師、栄養士などの他職種にも広く目を向け、職種間相互の研修と情報や意見交換できる場を提供できるように講師に栄養士を招くなど研修内容の充実を図りました。

また、前年度より継続して携帯電話を用いたリアルアンサーシステムを導入するとともに輸液等で使用される医療器材に実際に触れるなどの参加型・体験型の研修会を実施しました。

- ② 委員会を全 7 回開催しました。各研修会終了翌週には必ず反省会を開催し、各回の問題点をあげ、次の研修会の改善を図りました。

「3-7」 専門部会 医療の質・安全領域

- ① 委員会を年 5 回開催しました。

- ② 研修会を年 2 回開催しました。

・第 2 回医療の質・安全研修会：平成 25 年 8 月 1 日(木) 大宮ソニックシティ 国際会議場において開催した。講演 I では、『最新の化学療法と医療安全～ ASCO2013 TOPICS を中心に～』というテーマで、大鵬薬品工業(株) 大宮支店学術企画課の福隅正洋先生に、講演 II では、『アナタの常識は、ワタシの常識ではない!! ～報道事例から学ぶ「安全管理に必要な新しい視点」～』というテーマで、山口大学大学院医学系研究科医学部付属病院薬剤部長の古川 裕之先生にご講演いただいた。この講演で安全管理に必要な新しい視点について学ぶことができた。参加者は 124 名でした。

- ・第3回医療の質・安全研修会：平成25年12月1日(日)埼玉共済会館において開催した。演題は、『KYTのすすめ -危険予知トレーニング-』というテーマで、関越病院 医療安全管理室 鈴木俊久先生にご講演と現実的な問題に対しての現場劇並びにSGDを取り入れての研修をしていただいた。参加者は23名でした。以上今後の業務に生かせる研修会を開催した

(4) その他

- (1) 研修会は54回実施いたしました。研修会参加者は会員4331名、非会員413名、合計4744名でした。(表1)
- (2) 研修受講シールの付与は1単位3794枚、2単位25枚、3単位703枚、4単位4枚合計4526枚でした。従って研修参加者のうち96%の方々に研修受講シールを付与したことになります。
- (3) 研修会の後援のために埼玉県薬剤師会、埼玉県医師会、埼玉県看護協会、埼玉県栄養士会と協定を締結致しました。
- (4) 実施登録団体登録は輸液栄養セミナー、埼玉がん緩和ケア研究会、埼玉県合同輸血療法委員会、埼玉老年・泌尿器科研究会の4団体でした。これらの実施登録団体へG15研修受講シールが760枚譲渡されました。
- (5) 全体会は2回(2013.9.13、2014.1.28)開催し、各々79名、66名の委員が出席しました。
- (6) 生涯研修認定薬剤師証を新規42名、更新1回4名、更新3回1名、更新5回1名、更新6回1名、合計49名に発給しました。
- (7) CPCから認証されている有効期間が平成26年6月2日のため、これに先立ち認証更新申請書を平成26年2月28日に提出いたしております。
- (8) 研修会の講師および参加者のアンケートは研修会ごとに集計の上、ホームページで公表しております。

平成25年度 研修会参加者状況・シール付与状況報告

実施年月日	研修会名	会員	非会員	合計
2013/4/7	第18回精神科薬物療法勉強会	62	9	71
2013/4/14	第254回病院薬学研修会	166	5	171
2013/5/7	第98回輸液・栄養管理研修会	79	13	92
2013/5/9	第67回抗がん剤研修会	110	3	113
2013/5/22	第255回病院薬学研修会	186	15	201
2013/5/30	第37回感染制御研修会	118	2	120

2013/5/31	第7回東ブロック研修会	55	0	55
2013/6/4	第99回輸液・栄養管理研修会	91	10	101
2013/6/6	第7回スキルアップ研修会	98	11	109
2013/6/23	第68回抗がん剤研修会（集中講義）	97	7	104
2013/6/27	第256回病院薬学研修会	119	17	136
2013/6/28	第21回精神科領域臨床研修会	30	5	35
2013/6/29	第8回埼玉緩和薬物療法研修会	55	5	60
2013/7/7	第9回臨床業務実践講座「糖尿病」	97	11	108
2013/7/5	第6回西ブロック研修会	40	3	43
2013/7/7	第19回精神科薬物療法勉強会	79	13	92
2013/7/10	第7回北ブロック研修会	20	2	22
2013/7/10	第69回抗がん剤研修会	65	4	69
2013/7/18	第257回病院薬学研修会	140	13	153
2013/7/25	第38回感染制御研修会	115	7	122
2013/8/1	第2回医療の質・安全研修会	110	14	124
2013/8/7	第26回地域ネットカンファレンス	167	4	171
2013/9/3	第100回輸液・栄養管理研修会	96	8	104
2013/9/11	第8回スキルアップ研修会	92	6	98
2013/9/19	第258回病院薬学研修会	103	12	115
2013/9/29	第20回精神科薬物療法研修会	75	20	95
2013/10/1	第101回輸液・栄養管理研修会	74	9	83
2013/10/8	第70回抗がん剤研修会	67	1	68
2013/10/17	第259回病院薬学研修会	127	16	143
2013/11/2	第8回北ブロック研修会	48	0	48
2013/11/7	第12回向精神薬臨床研修会	79	4	83
2013/11/14	第39回感染制御研修会	126	12	138
2013/11/21	第260回病院薬学研修会	114	3	117
2013/11/28	第9回スキルアップ研修会	108	9	117
2013/11/29	第7回西ブロック研修会	27	2	29
2013/12/1	第3回医療の質・安全研修会	22	1	23
2013/12/8	第71回抗がん剤研修会（集中講義）	78	12	90
2014/1/23	第5回中央ブロック研修会	38	3	41
2014/1/24	第10回臨床業務実践講座「糖尿病」	46	2	48
2014/1/29	第27回ネットカンファレンス	190	6	196
2014/2/2	第21回精神科薬物療法研修会	66	13	79

2014/2/4	第 102 回輸液・栄養管理研修会	37	5	42
2014/2/7	第 8 回西ブロック研修会	16	3	19
2014/2/21	第 72 回抗がん剤研修会	50	5	55
2014/2/22	第 9 回埼玉緩和薬物療法研修会	71	15	86
2014/2/23	第 23 回新任薬剤師研修会	63	12	75
2014/2/26	第 261 回病院薬学研修会	93	8	101
2014/2/27	第 40 回感染制御研修会	60	8	68
2014/3/2	注射薬・抗がん薬（無菌調製）実技研修会	28	12	40
2014/3/4	第 103 回輸液・栄養管理	47	14	61
2014/3/9	第 13 回学術大会	62	8	70
2014/3/12	第 22 回精神科領域臨床研修会	28	4	32
2014/3/19	第 6 回中央ブロック研修会	19	0	19
2014/3/20	第 262 回病院薬学研修会	82	7	89
全 54 回	合 計	4331	413	4744

第2号議案 平成25年度決算報告および平成25年度監査報告

貸借対照表

平成26年3月31日現在

(単位：円)

科 目	H25年度	H24年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金	250,220	156,110	94,110
埼玉りそな普1	50,623	105,784	-55,161
埼玉りそな普2	1,998,018	345,005	1,653,013
三菱東京UFJ当座	2,998,453	5,348,978	-2,350,525
埼玉りそな当座	1,029,350	4,659,875	-3,630,525
埼玉りそな定期	1,500,000	1,500,000	0
流動資産合計	7,826,664	12,115,752	-4,289,088
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産合計	0	0	0
(2) 特定資産			
学術大会積立資産	8,500,000	8,500,000	0
特定資産合計	8,500,000	8,500,000	0
(3) その他固定資産			
敷金	500,000	500,000	0
その他の固定資産合計	500,000	500,000	0
固定資産合計	9,000,000	9,000,000	0
資産合計	16,826,664	21,115,752	-4,289,088
II 負債の部			
1. 流動負債			
流動負債合計	0	1,166,666	-1,166,666
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	0	1,166,666	-1,166,666
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
2. 一般正味財産			
一般正味財産合計	16,826,664	19,949,086	-3,122,422
正味財産合計	16,826,664	19,949,086	-3,122,422
負債及び正味財産合計	16,826,664	21,115,752	-4,289,088

正味財産増減計算書

平成 25 年 4 月 1 日 から 平成 26 年 3 月 31 日 まで

勘定科目	実施事業等会計		その他会計	法人会計	合計
	県民の公開講座/相談会	各種研修事業	会報発行事業		
I 一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益					
受取会費					
正会員会費		3,414,737		3,414,738	6,829,475
一般会員会費	555,000	555,000		1,110,000	2,220,000
特別会員会費				440,000	440,000
事業収益					
研修事業収入		4,047,000			4,047,000
広告収入		583,520	875,280		1,458,800
受取補助金等					
日病薬還付金				2,126,400	2,126,400
雑収益					
受取利息				522	522
雑収入				2,109,749	2,109,749
経常収益計	555,000	8,600,257	875,280	9,201,409	19,231,946
(2) 経常費用					
事業費					
給料手当	141,996	1,277,964			1,419,960
会場使用料	62,918	1,998,000			2,060,918
講演料	540,000	610,000			1,150,000
会議費	561,000	1,890,000			2,451,000
通信運搬費	140,400	178,500			318,900
備品費	157,500	47,500			205,000
消耗品費	146,500	441,000			587,500
光熱水料費	3,150	52,500			55,650
賃借料	98,500	840,000			938,500
印刷費	1,291,000		846,654		2,137,654
図書費		315,000			315,000
広告宣伝費	262,500	630,000			892,500
旅費交通費	84,000	356,000			440,000
雑費	13,650	300,450	28,626		342,726
	3,503,114	8,936,914	875,280	0	13,315,308
管理費					
給料手当				2,129,940	2,129,940
会場使用料				300,000	300,000
会議費				411,847	411,847
通信費				293,000	293,000
備品費				98,000	98,000
消耗品費				1,208,000	1,208,000
水道光熱費				134,347	134,347
賃借料				1,649,858	1,649,858
印刷費				757,321	757,321
旅費交通費				38,000	38,000
雑費				19,777	19,777
交際費				88,000	88,000
諸会費				420,000	420,000
支払手数料				1,490,970	1,490,970
経常費用計	0	0	0	9,039,060	9,039,060
評価損益調整前経常増減額	3,503,114	8,936,914	875,280	9,039,060	22,354,368
基本財産評価損益等	-2,948,114	-336,657	0	162,349	-3,122,422
特定資産評価損益等					0
投資有価証券評価損益等					0
評価損益等計	0	0	0	0	0
当期経常増減額					-3,122,422
2. 経常外増減の部					
(1) 経常外収益					
固定資産売却益					0

固定資産受贈益					0
経常外収益計	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用					
固定資産売却損					0
固定資産減損損失					0
災害損失					0
経常外費用計	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額					
一般正味財産増減額	0	0	0	0	-3,122,422
一般正味財産期首残高					19,949,086
一般正味財産期末残高					16,826,664
II 指定正味財産増減の部 受取補助金等	0	0	0	0	0

301 埼玉県病院薬剤師会

【当期予算】

勘定科目	実施事業等会計		その他会計	法人会計	小計
	県民の公開講座/相談会	各種研修事業	会報発行事業		
受取負担金					0
受取寄付金					0
固定資産受贈益					0
基本財産評価益					0
特定資産評価益					0
基本財産評価損					0
特定資産評価損					0
一般正味財産への振替額					0
当期指定正味財産増減額		0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0
III 正味財産期末残高					
正味財産期末残高					16,826,664

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

リース取引の処理方法

オペレーティングリース取引によっている。

未経過リース料	1年以内	1年超	合計	(単位：円)
コピー複合機	177,660	325,710	503,370	

2. 消費税等の会計処理

当法人は税込方式により会計処理をしている。

3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
学術大会積立金	8,500,000			8,500,000
小 計	8,500,000			8,500,000
合 計	8,500,000			8,500,000

1. 基本財産及び特定資産の明細

(金額単位：円)

区 分	資産の種類	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価額
特定資産	学術大会積立金	8,500,000			8,500,000
	特定資産計	8,500,000	0	0	8,500,000

上記の学術大会積立金は、当初、平成23年に当会担当予定であった
 関東ブロック学術大会のための積立金である。
 震災により当会担当が平成26年に延期されたため、当該年度まで、特定資産として計上する。

財 産 目 録
平成 26 年 3 月 31 日 現在

(単位：円)


貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金 額
(流動資産)				
	現金	現金	運転資金	250,220
	預金	埼玉りそな銀行北浦和支店普通	運転資金	50,623
	預金	埼玉りそな銀行北浦和支店普通	運転資金	1,998,018
	預金	東京三菱UFJ銀行浦和支店当座	運転資金	2,998,453
	預金	埼玉りそな銀行北浦和支店当座	運転資金	1,029,350
	預金	埼玉りそな銀行北浦和支店定期	運転資金	1,500,000
流動資産合計				7,826,664
(固定資産)				
基本財産				
特定資産	学術大会積立金	埼玉りそな銀行北浦和支店	H26当会担当の学術大会運転資金	8,500,000
その他固定資産	敷金		事務局賃貸事務所敷金	500,000
固定資産合計				9,000,000
資産合計				16,826,664
(流動負債)				
流動負債合計				0
(固定負債)				
固定負債合計				0
負債合計				0
正味財産				16,826,664


監査報告書

平成 25 年度の事業報告・決算報告について、議事録、貸借対照表、
正味財産増減計算書、財務諸表に対する注記、財産目録及び関係帳
簿など監査した結果、会務及び収入支出は適正に行われたことを認
めます。

平成 26 年 5 月 2 日

一般社団法人 埼玉県病院薬剤師会

監事 木村昌 

監事 中村益美 

第3号議案 役員選任の件

第4号議案 その他